

第14回 学融合ビジュアライゼーションシンポジウム 第6回 東大新領域-KEK教育連携シンポジウム

融合

人工知能とバイオロジの

Program プログラム

- 10:00~10:10
開会の挨拶
佐々木裕次 (東京大学大学院新領域創成科学研究科)
- 10:10~10:40
X線1分子追跡法ビッグデータからの新しい展開
佐々木裕次 (東京大学大学院新領域創成科学研究科)
- 10:40~11:20
**「京」を用いたリチウムイオン電池の電解液反応解析:
マテリアルズ・インフォマティクスによる材料探索に向けて**
袖山慶太郎 (JSTさきがけ/物質・材料研究機構)
- 11:20~12:00
細胞内のGTP濃度を検知するGTPセンサーの発見と今後
千田俊哉 (KEK構造生物学研究センター)
- 12:10~13:30
昼食 (一部ポスターセッション)
- 13:30~14:10
人工知能研究の歴史から現状:脳科学とAIの関係
岡田真人 (東京大学大学院新領域創成科学研究科)
- 14:10~14:50
三次元再構築法による神経回路解析
岩崎広英 (東京大学大学院医学系研究科)
- 14:50~15:50
ポスターセッション
- 15:50~16:30
ガウス過程を用いたDONET水圧データからの沿岸津波高予測
五十嵐康彦 (東京大学大学院新領域創成科学研究科)
- 16:30~17:10
動的構造理解に向けた電子顕微鏡タンパク質構造解析
三尾和弘 (産総研創薬分子プロファイリング)
- 17:10~17:20
閉会の挨拶
大友季哉 (KEK構造物性研究センター)

ポスターセッション発表者

- 1 馬場知之 (東京大学大学院新領域創成科学研究科)
「 $\alpha 7nAChR$ とアロステリックモジュレータの1分子動態励起」
- 2 岡田璃生 (東京大学大学院新領域創成科学研究科)
「不凍タンパク質の意外な1分子動態」
- 3 宮部俊宏 (東京大学大学院新領域創成科学研究科)
「免疫系分子における触媒作用の1分子研究」
- 4 原成植 (東京大学大学院新領域創成科学研究科)
「パーキンソン発症タンパク質の1分子構造変化計測」
- 5 松下祐福 (東京大学大学院新領域創成科学研究科)
「過飽和現象の謎に迫る!」
- 6 松原永季 (総合研究大学院大学物質構造科学)
「Purification and crystallization of a type II extradiol dioxygenase DesZ derived from *Sphingobium* sp. SYK-6」
- 7 中嶋優 (東京大学大学院薬学系研究科)
「糸状菌由来新規多機能型非ヘム鉄ジオキゲナーゼのX線結晶構造解析」
- 8 Maharani Pertiwi Koentjoro (岐阜大学大学院連合農学研究所)
「Purification, crystallization, and preliminary X-ray diffraction of CbnR in complex with its DNA operator」
- 9 原田彩佳 (総合研究大学院大学物質構造科学)
「*Sphingobium* sp. SYK-6株脱メチル化酵素LigMのX線結晶構造解析」
- 10 藤崎布美佳 (総合研究大学院大学物質構造科学)
「 $NaAlH_4$ の水素吸蔵放出反応における不均化過程の構造解析」
- 11 山田健翔 (東京大学大学院工学系研究科航空宇宙)
「力学系理論に基づいた渦崩壊現象の幾何学的情報の抽出と解析」
- 12 中西(大野)義典 (東京大学大学院新領域創成科学研究科)
「走査型トンネル分光法による準粒子干渉観測の圧縮センシング」
- 13 坂本浩隆 (東京大学大学院新領域創成科学研究科)
「マルコフ確率場モデルのハイパーパラメータ推定の理論」

2016
3/18 金

参加費
無料

時間 10:00~17:20

場所 東京大学フューチャーセンター
(TX柏の葉キャンパス駅前)

参加者 誰でも参加可能

お問合せ・参加申込 学融合ビジュアライゼーションスクエア (TV-Square)
E-mail: tv-square@mns.k.u-tokyo.ac.jp

[主催] 東京大学大学院新領域創成科学研究科基盤科学研究系
基盤科学領域創成研究教育プログラム (CRETS)
<http://www.k.u-tokyo.ac.jp/crets/crets.html>

つくばイノベーションアリーナ ナノテクノロジー拠点 TIA-nano
<https://www.tia-nano.jp/>

新学術領域研究 3D活性サイト科学
<http://www.3d-activesite.jp/>

新学術領域研究 スパースモデリングの深化と高次元データ駆動科学の創成
<http://www.sparse-modeling.jp/>